

現委員の任期が令和5年5月31日で終了するため、次期委員（令和5年6月1日から令和7年5月31日まで）の改選について、御意見を伺います。

1 推薦母体の見直しについて（6団体）

狙い①	子育て世代の女性の意見をより取り入れる
現プランの関連施策	施策6「育児、介護などを社会的に支える環境づくり」 施策8「多様で柔軟な働き方の推進」 施策11「男性の家事、育児、介護参画の意識づくり」

案1：平塚市私立幼稚園協会【平塚市私立幼稚園こども園に通う園児の保護者からなる団体】
※推薦附属機関等 「平塚市子ども・子育て会議」、「市民健康づくり推進協議会」 他

案2：平塚民間保育園連盟【市内の社会福祉法人が経営する保育園の理事や園長で組織する団体】
※推薦附属機関等 「平塚市子ども・子育て会議」、「市民健康づくり推進協議会」 他

案3：ほん和かママ(市民活動団体)【「お母さんが元気だと子どもが元気」をモットーに、お母さんや女性がもっと社会参画するための勉強会やワークショップを企画している団体】
※推薦附属機関等 「平塚市市民活動推進補助金審査会」

案4：ママぎゅっと(市民活動団体)【子育てママの応援を通じて新しい「出会い」と「つながり」をサポートし、自分らしく輝ける平塚の未来をつくることを目的としている団体】

狙い②	女性に対する暴力の根絶を強化する
現プランの関連施策	施策15「DV被害者に対する相談体制の充実」 施策16「DV被害者の自立に向けた支援の充実」 施策17「DV防止のための啓発」

案1：一般社団法人 OHANA【全ての性犯罪被害当事者が、安心して心身の回復、社会参加できる社会を実現する事、また人権意識を高め、性犯罪や差別のない社会を実現する事を目的とした団体】



狙い③	次期プランにおいて、セクシュアルマイノリティの分野を取り入れる
現プランの関連施策	なし

案1：認定NPO法人 ReBit【LGBTを含めた全ての子どもが、ありのままの自分で大人になれる社会を目指す団体】

案2：特定非営利活動法人 SHIP【セクシュアルマイノリティの方が、自分らしく心身共に健康に暮らせる社会、多様性が尊重される社会の実現を目指してさまざまな活動を行っている団体】

案3：平塚市人権擁護委員協会【人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしている民間の方々の団体】

● 現委員の推薦母体

平塚商工会議所	(経済団体)
平塚市工業会連合会	(事業主団体)
西湘地域労働者福祉協議会	(労働団体)
平塚友の会	(地域活動団体)
平塚商工会議所女性会	(女性経営者団体)
平塚青年会議所	(若者経営者団体)

2 市民公募委員の作文テーマについて

案1：企業や自治会、サークルなどの団体において、女性のリーダーを増やすためには、どのような啓発や取組をしていくと良いと考えますか。800字以内でお書きください。

案2：「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方についてどう思いますか。ご自身の経験等を踏まえて、その理由を800字以内でお書きください。

案3：企業において、イクボス※を増やすためには、どのような啓発や取組をしていくと良いと考えますか。800字以内でお書きください。

※イクボス：部下の私生活とキャリアを応援し、自らもワーク・ライフ・バランスを満喫しつつ、組織の目標（利益等）を達成している上司・経営者・管理職

【参考：前回のテーマ】「コロナ下において、働き方の変化や新しい生活様式への対応が求められる中で、「男女がともに活躍できる社会の実現」のためには、どのような啓発や取組をしていくと良いと考えますか。800字以内でお書きください。